



2008年12月9日(火)

マーケット情報

ホーチミン市場:年末相場は期待薄?

9日(火)のVN指数は小幅ながら3日ぶりに上昇。大型上場・IPOに向けての換金売りが一巡しつつあるとの見方もあるが、売買金額が前日比-26%と低水準にとどまったことをみても、本日の上昇は優良株中心に自律反発の域内と考えられよう。海外勢は9日連続の売り越しとなった。

今月22日に時価7兆ドン(約390億円)程度の不動産大手ホアン・アン・ザライ(HAGL)が上場、24日には4大銀行のひとつ工商銀行(Vietinbank)が1兆ドン以上のIPOを実施予定で、需給悪化要因が重なり、ここ数日はこれらに備えた換金売りなどが相場を抑えてきた。

本日は反発したが、その持続性についてはまだ不透明。とくに、年末にかけて季節的に閑散商状となる可能性も。中国・香港などでは、春節相場と言って、新年相場への期待から旧正月前に相場が強くなるケースがみられ、最近では新暦(太陽暦)の年末でもその傾向がある。しかし、ベトナムでは事情がやや異なり、とくに、12月後半は新年に向けての出費に備えて、投資も抑制気味になる傾向がある。

なお、09年のベトナムのテト(旧正月)は1月26日(月)で、市場は24日(土)~2月1日(日)まで9日間休場となる。

トピックス

〇低いIPO(入札)価格を憂う工商銀行会長

25日に大型IPOを予定しているベトナム4位の大手銀行・工商銀行(Vietinbank)のファム・フィー・フーン会長は、地元メディアのインタビューに答えて、2万ドン(約110円)ノ株という最低入札価格の低さについて嘆いている。

同行は昨年10月にIPOを発表したが、市場低迷で当局の指導もあり、1年以上も実施が遅れた。予定では発行株数の4%にあたる5360万株(額面1万ドンノ株)を最低入札価格を2万ドンとして競売にかけることになった。昨年は12月末に、同行同様に4大銀行のひとつであるベトコンバンクがIPOを実施、最低入札価格10万ドン(落札平均価格は10万7800ドン)で9750万株を売出した。当時は外国人投資家252社(人)を含む9500人が応募する人気ぶりだった。しかし、工商銀行の総資産規模は今年央で194兆ドン(約1兆600億円)とベトコン銀行の196兆ドン(07年末)に並ぶなど、経営規模に大きな差がないにも関わらず、引き受け証券のJPモルガンとベトナム中央銀行、同財務省が決定した最低入札価格はかなり低くなった。

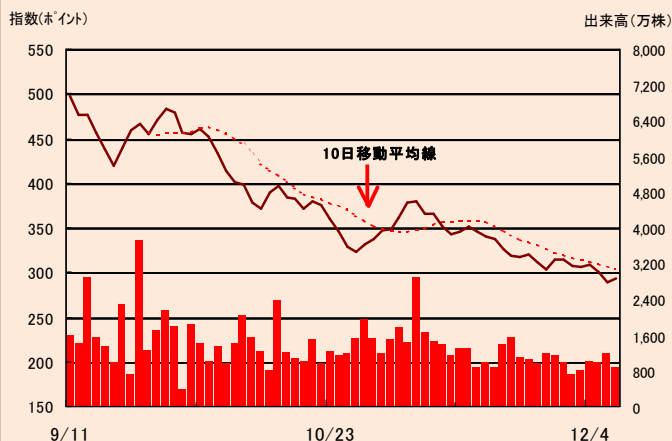
フーン会長は「この価格は市場での評価とは異なるだろう」とし、(1)当行従業員がこの価格だと買ってくる、(2)当行は全国140の支店網をもち、不良債権比率が1.02%(07年末)の優良行で、「良い売り物(Good Commodity)」、(3)欧米7社の戦略的投資家が資本参加する予定、などとコメントしている。

なお、工商銀行、ベトコン銀行ともに上場スケジュールは明らかにされていない。

□ VN指数

VN指数	293.30	値上り銘柄	75
前日比	+4.61	値下がり銘柄	64
前日比(%)	+1.60	売買代金(百万VND)	211,134
		出来高(百万株)	8.86

□ VN指数チャート(日足3ヶ月)



□ VN指数 値上り・値下り上位5銘柄

値上り上位5銘柄

コード	銘柄名	終値(VND)	前日比(%)	売買代金(百万VND)
PVT	ベトロベトナム運輸総公社	21,000	+5.00	100
VSC	ベトナムコンテナ	53,000	+4.95	535
VNM	ベトナム乳業(ビナミルク)	75,500	+4.86	6,690
BT6	チャウトイ・コンクリート	32,400	+4.85	25
VHG	ベトハン生産投資	6,500	+4.84	49

値下り上位5銘柄

コード	銘柄名	終値(VND)	前日比(%)	売買代金(百万VND)
NSC	中央種苗	20,900	-10.68	207
VNS	ピナサン	17,200	-5.50	242
HTV	ハーティン運輸	7,600	-5.00	70
IMP	イメックスファーム医薬品	57,000	-5.00	231
SGC	サザン輸出入	9,500	-5.00	29

□ VN指数 出来高上位5銘柄

売買代金上位5銘柄

コード	銘柄名	終値(VND)	前日比(%)	売買代金(百万VND)
STB	サコムバンク	18,400	+1.10	31,515
FPT	FPT	48,700	+4.73	17,476
DPM	ベトロベトナム化学肥料社	32,600	+0.00	16,940
SSI	サイゴン証券	26,700	+0.38	15,923
SJS	ソダ工業団地・都市投資開発	43,500	-0.69	11,735

オリエント証券株式会社【関東財務局長(金商)第54号】

加入協会 日本証券業協会 主な事業 金融商品取引業

外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。ベトナム株式へのご投資には、基本取扱手数料(約定代金×2.10%(最低手数料 800,000ドン)) (税込)が必要です。外国株式の売買にあたり、円貨と外貨を交換する場合には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。